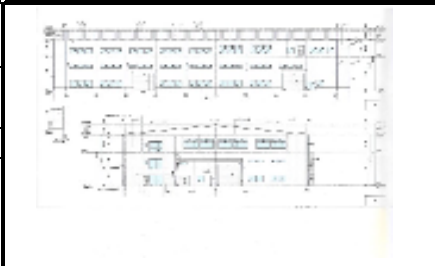




■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v1.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)BX鐵矢本社工場新築工事	階数	地上2F
建設地	千葉県柏市	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条指定地域	平均居住人員	96 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2030年1月 予定	評価の実施日	2017年3月31日
敷地面積	5,000 m ²	作成者	志保澤義紀
建築面積	2,984 m ²	確認日	
延床面積	5,841 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 89% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 89%

④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
工業専用地域内に工場を計画。建物配置は、道路からのセットバックの確保と、緑化計画にて地域の環境に配慮。	0	
Q1 室内環境 執務空間の快適性を確保(空調・照明・換気)	Q2 サービス性能 事務所スペースを広く、天井高は3.1mを確保して快適性の高い空間づくりと、OAフロアの採用で機能性も高く計画した。	Q3 室外環境 (敷地内) 沿道緑化を計画。まちなみ・景観へ配慮する。
LR1 エネルギー 外壁 天井にグラスウールを充填。屋根は、遮熱塗装、グラスウール保温板の裏貼りを採用し、建物で消費されるエネルギーの負担低減を行っている。	LR2 資源・マテリアル 経済設計による構造材量等の削減。	LR3 敷地外環境 各種法令規制及び環境基準を満たす。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

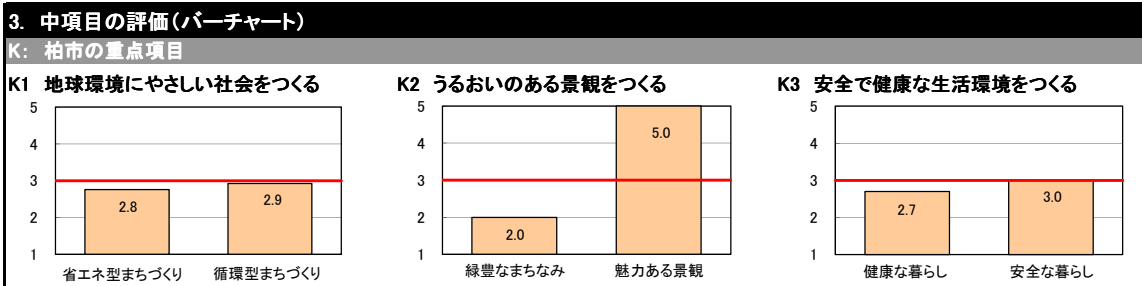


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v1.0)

1 建物概要			
建物名称	(仮称)BX鐵矢本社工場新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B-
			★★★★★

2 重点項目への取り組み度			
重点項目	取り組み度※(得点/満点)		評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	2.8 / 5.0		がんばろう
K2 うるおいのある景観をつくる	3.5 / 5.0		ふっふ
K3 安全で健康な生活環境をつくる	2.8 / 5.0		がんばろう
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふっふ 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <p>屋根・外壁の断熱等により熱負荷の抑制。</p> <p>敷地内に緑地や雨水浸透施設を設ける。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 対象外 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.1 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 2.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.7 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <p>敷地の周囲には、低木・中木・高木をバランスよく配置し、特に接道部は緑化による景観との調和を図る。</p> <p>建物は、道路よりセットバックした位置に配してボリューム感を抑え、シンプルな切妻形状に一部陸屋根をデザインして魅力あるファサードとした。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 ○ 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 ○
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <p>各種法令規制を満たし、環境への配慮をする。</p> <p>敷地の周囲は、視線を遮るような塀は設けず、歩行者や車両が見通せる等の安全を考慮した外構とする。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気環境(Q1-4) スコア 2.4 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -